

厚生文教委員会報告書

令和8年2月16日

備前市議会議長 西 上 徳 一 殿

委員長 中 西 裕 康

令和8年2月16日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	調査結果	少数意見
議案第49号 財産の取得について	原案可決	なし

《 委員会記録目次 》

招集日時・出席委員等	1
開会	2
議案第49号の審査	2
閉会	6

厚生文教委員会記録

招集日時	令和8年2月16日（月）	本会議休憩中	
開議・閉議	午前11時43分	開会 ～ 午後0時02分	閉会
場所・形態	委員会室	会期中（第1回定例会）の開催	
出席委員	委員長	中西裕康	副委員長 青山孝樹
	委員	土器 豊	守井秀龍
		立川 茂	藪内 靖
		奥道光人	草加忠弘
欠席委員		なし	
遅参委員		なし	
早退委員		なし	
列席者等	議長	西上徳一	
傍聴者	議員	なし	
	報道関係	あり	
	一般傍聴	なし	
説明員	教育振興部長	久保山仁也	教育振興部次長 春森 弘晃
	教育総務課長	行正 英仁	
審査記録	次のとおり		

午前11時43分 開会

○中西委員長 おはようございます。

ただいまの御出席は8名でございます。定足数に達しておりますので、これより厚生文教委員会を開会いたします。

それでは、直ちに本委員会に付託された議案の審査を行います。

***** 議案第49号の審査 *****

議案第49号財産の取得についての審査であります。

質疑を希望される方は挙手でお願いします。

○立川委員 先ほど質疑のほうもございましたけど、まず1点目簡単な質問なんですけど、これ入札で6,701万2,000円で落札されました。納入期限は5月29日ですということで落札通知も出されてると思うんですが、30%から60%値上がりすると。これ、ここまで落札して落札通知出したら、仮にその上がった金額っていうのはうち負担、業者負担。基本的なところを教えてください。

○行正教育総務課長 通常でしたら落札業者のほうにマージンが当然ありますので、その中で動くとは思いますが、今回3割、6割っていうもう想定外っていう金額の上がり方ということで、そのマージンではもう全く消化できないということもありますので、そういった状況も踏まえまして今回初日に提案させていただいたという状況です。

○立川委員 僕も理解しとったんですけど、規則的には業者持ちということですね、落札しとうわけですから。この金額で納期は5月29日までに、台数でいきます270、120納入しますよと。この金額で落札しとうわけですから、本来であれば多少こうこうなっても知りませんよと。この落札通知でいきますよとということの理解したらええわけですよ。今回は異例で30%から60%というところで取り組んだということですね。本来から外れてるよという解釈でいいわけですね、分かりました。

それから、先ほどもございましたけど、これウィンドウズが270、それからクロームブックが120台ということで、これ振り分けはどうされるんですか。クロームは安価で安いと、セキュリティーも強固だというあれがあるんでしょうけど、どういった振り分け方でしょ。

○行正教育総務課長 ウィンドウズ機のほう270台につきましては、正職員の先生方に配付する予定です。といいますのが、マイクロソフトのオフィスというエクセル、ワードがついております。そういったものは例えば県とのやり取りであったりとか、そういった校務のほうで必要になるというソフトでして、クロームブックのほうにも同じようなオフィスはついてるんですけども、それは基本的には生徒の授業に使うワード、エクセルに似たようなものがついておりますので、十分そちらの使用に堪えられるかなということで、値段も鑑みて正職員の先生にはウィンドウズを貸与するという方向で考えております。

○立川委員 ですから、その振り分けを例えば正職の先生方が270人いらっしゃるのか、それ

とも250人いらっしゃるのかっていうのは先ほどの質疑だったんですけど、そのフォローはしていただけますか。

○**行正教育総務課長** 教員全体ですと375名おります。そのうち、正職のほうに270台を配付するように考えております。

○**立川委員** 270ですとあと105台、ごめん、105名が120のほうに渡るという解釈なんでしょうか。それでいいんですか。

○**行正教育総務課長** 若干それぞれ予備機を持っとりますので、5台程度はそれぞれ予備機かなと考えております。

○**立川委員** 予備5台ずつぐらいを入れて375名の分をカバーしますよと。これ、足したら390ですから似たような数字かなと思いますけど。

それと、これ3層分離で校務系、学習系、さっきおっしゃったように校外、外部の接触用とか、いろんな用途が全部LINEでできるよと、一つのLINEになるよと。これがここ書いておられますゼロトラスト・フルクラウド化というところだと思うんですけど、先ほどおっしゃったんですけど、学習系、子供たち、これ学習に使うのが120という解釈でいいんでしょうけど、いいんですね。

○**行正教育総務課長** 全台授業にも使います。ウィンドウズぶきのほうが校務のほうにも使うという解釈で思っただけならと思います。

○**立川委員** そうしますと、ここに書いてあるゼロトラスト・クラウド化の対応と老朽化とこの2つをメインに書かれておられますけど、GIGAスクール構想の一部なんだろうけど、これの特徴といえば利便性とセキュリティなところでいろんな面があると思うんですけど、双方向の通信であったり。その辺のルールといいますか、規範といいますか、そういうものはもう確立されておるんでしょうか。

○**行正教育総務課長** 現在、セキュリティポリシーのほうを見直しをかけておりますので、その中で対応していきたいと考えております。

○**立川委員** 大きな特徴でロケーションフリー、どこでもできるよというところももうこのフルクラウド化、そういったところもひっくるめておっしゃったようにセキュリティ部門の調整をやってると。いつ頃できるんでしょう。

○**行正教育総務課長** 来年度の2学期からを予定しております。

○**立川委員** じゃあ、2学期からしか使わないということですか、これ。5月に入って、トレーニングの期間は全くなしですか。

○**行正教育総務課長** 端末のほうを5月までに納入いただきまして、それから設定作業に入ります。それからの研修を踏まえて9月から使うと考えております。

○**立川委員** しっかり調整していただいて、トレーニングしないと認証システムがややこしいみたいですので、しっかりお願いしたいと思います。

一番気になるのが、今双方向というところで保護者から通信が入ったり、こちらから出したり、いろんな行事とかあるんでしょうけど、今各学校ともLINEあたりで保護者、私のところ休みますよとかというて使ってると思うんですけど、そういったところとの整合性、それは大変気になる場所なんですけど。二重通信になると学校からの通信なのか、そこら辺をぜひ確立いただきたいと思うんですけど、どんなですか。

○**行正教育総務課長** 既に学校のほうには保護者連絡用アプリというのが入っておりまして、LINEとかではなくて専用のアプリ、それを使って欠席の連絡とか、そういうふうな報告をいただくように今運用を始めております。

○**立川委員** それをしっかりと、一部ですと保護者のLINEでしたりしてトラブルがあるようにお聞きしていますので、この際。だから、学校から来る情報、それから欠席、出席なんかの報告もそのアプリやってくださいよと。その辺の使い分け、いろいろ語弊があったよというふうに聞きますんで、ぜひとも一本化していただいて、セキュリティーもあるでしょうから。

○**守井委員** 2点ほど聞かせてください。1点は、2月20日までの価格っていうような話だったんです、今日2月16日になっただけなんですけど、契約が間に合うのかどうか。

それからもう一件は、ここへ3者が辞退されてるんですけど、その辞退の理由を分かる範囲で何か聞かれておる理由があればお聞かせ願えたらと思いますけど。

○**行正教育総務課長** まず1点目のほうですけども、20日までにメーカー側に発注が通ればこの契約はそのまま通ると。実際には事業所とは18日までには実際の契約、本契約をしたいと考えております。そうすれば20日の期日までに間に合うと考えております。

それから辞退の理由なんですけども、今把握をしておりません。

○**守井委員** よくある話なんですけど、保証人がいるとか、そんな契約の場合はその保証人のあれを取るとかいろいろな手続が必要な場合があるんだろうと思うんで、そんなことは大丈夫なんですか。すぐ議会が承認すればすぐ契約ができるような形になるんですか、正式な契約書として。

○**行正教育総務課長** すぐに契約できるものと考えております。

○**中西委員長** ほかにごさいませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、委員として発言をしたいと思いますので、司会を替わります。

〔委員長交代〕

○**青山副委員長** それでは、司会を替わります。

○**中西委員長** 先ほどの質疑の中で、本会議での質疑の中で台数のことについて話があって、予備の台数が何台かというところで把握してないという答弁があったんですけども、これは令和2年の学習系タブレット及び周辺機器の入札の結果というのがありまして、それでは施設別配置一

覧というのが資料としては出てるんですね。私も委員長としてこの資料を出すようにというのが時間的に間に合わなくてここに配付ができてないんで申し訳ないんですけど、それでは当時の教員用の端末、教育委員会事務局で教職員の端末の予備は40台残ってるんです。だから、この40台なんて大きなものですから、本来ならこの中で出てきてもいいじゃないかと思うんですけど、この資料を本来ならば私は委員会へ出すべきだっただろうというふうに思います。改めてその40台、何台予備台数になるのか、お聞かせ願いたいと思います。前は40台。

○**行正教育総務課長** 全体としては390台で、今いる教職員のほうが375名おりますので、例えば学校を兼務している方もいらっしゃいます。そういった方は重複でカウントしておりますので、全体としたら15台程度かなとは思っております。

○**中西委員長** 前回はタブレットについて職員用のタブレットのところで大体予備は物すごい数を持ってると。なぜそうなのかというと、大体一つ故障すれば使い捨てだというような考えで、職員用のタブレットなんかはそういうふうになってる。ここは15台しか余分がないというのはどういうことなんでしょうか。

○**行正教育総務課長** GIGA端末のほうは国の基準もございまして、かなりの予備台数を持たせていたんですけども、今回全て市の財源というところで、その辺を精査した結果こういうふうになってると考えております。

○**中西委員長** 私はそれで十分対応できるということであればそれでいいわけですけども、もう一つは前回の令和2年の入札と今回の仕様の中で、例えば今回のを見ても例えば保証というところではパソコン本体は1年間引取り修理ということになってるんですけど、令和2年のやつを見ますと保証は3年間と、引取り修理、物損及び盗難対応を含むというような保証になって保証が今回下がってるんですけども、これはその予備の台数を少なくしたということも含めてどうなのか、お聞かせ願いたいと思います。

○**行正教育総務課長** 保証に係る費用というのはかなり大きくなりますので、都度の修理をしたほうが全体的に見ると安くなるんじゃないかという判断でこういうふうにしてもらってます。

○**中西委員長** そうすると、職員用のタブレットのところとの違いが出てくるんですけども、職員用のタブレットは予備をたくさん持ってるんです。

○**行正教育総務課長** 職員用のタブレットでしょうか。児童・生徒用の……。

○**中西委員長** ごめんなさい。備前市の職員用。12月定例だったと思いますけど、タブレットが、職員用のタブが上がってきたと思うんです。それはどうしてなのかと聞くと、もう修理じゃなくてももう交換だということで予備をたくさん持ってる。

○**青山副委員長** 答えれますか。

休憩します。

午後0時00分 休憩

午後0時00分 再開

○青山副委員長 それでは、再開します。

○行正教育総務課長 配付体制につきましては、また改めてお示ししたいと思いますけど、よろしいでしょうか。

○中西委員長 はい。令和2年のときに出したならこんな形で出していただきたいと。

以上です。これで発言を終わります。

○青山副委員長 委員長をお返しします。

〔委員長交代〕

○中西委員長 ほかにはございませんでしょうか。

○立川委員 聞き忘れてました、すいません。これ、落札価格で390台買う金額で6,701万2,000円、これハード面だけなんですけど、今おっしゃったようにソフト面でも多少調整があったり、研修と言えば語弊がありますが、トレーニングしたり、そういった面の費用は入ってるんか、入ってない。機器代だけ。

○行正教育総務課長 基本的には機器代のみになります。ソフト代のほうはまた別途当初予算のほうで取らせていただいております。

○立川委員 分かりました。別途出てるというところですね。

ちなみに何割ぐらい、この金額の。

○行正教育総務課長 記憶のほうが定かでないんですけど、ほぼほぼ一緒ぐらいの金額、そのシステムを含めて出させてもらってます。

○中西委員長 ほかにはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでしたら、質疑を終了してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

これより議案第49号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、議案第49号は原案のとおり可決されました。

以上で議案第49号の審査を終わります。

以上で厚生文教委員会を終了いたします。

御苦労さまでした。

午後0時02分 閉会